

指定管理業務 事業評価書

平成30年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	那須烏山市立南那須図書館・烏山図書館
施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	大高商事・シダックス大新東ヒューマンサービス・藤井産業共同体 代表者 株式会社 大高商事 代表取締役 高橋 和夫
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日 (5年間)

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務		A	B
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	A	A
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	B
(3)利用促進業務	利用拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	B
2 利用者に関する業務		A	B
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	B
(2)利用料金	利用料金の設定・徴収・手続きは適切であるか	A	B
3 保守点検業務		A	B
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	B
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	A	B
4事業の実施に関する業務		A	A
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	B
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	A
(3)事業報告	報告の提出は、期日が守られているか	A	A
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱が適正に行われたか	A	A
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	A	A
II サービスの質の評価		A	B
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	B
III サービスの安定性の評価		A	B
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
総合評価		A	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	指定管理2期目の2年目として、今までの事業の継続と展開を心がけました。南那須図書館・烏山図書館それぞれの館が、季節ごとのイベントや飾りつけを行い、来館を促す努力をしました。また、地域に親しまれる図書館としてのイベントである、各図書館の「図書館まつり」を実施しました。		
2 施設所管課	施設の保守点検の時期を見直し、速やかに補正予算等への対応ができるように検討すること。指定管理料の残金などから徐々にLED化を進めていることは評価できる。		
総合評価の理由	指定管理者制度導入から2期目を迎え、来館を促す事業の実施など努力が見られるが、利用者や貸出冊数が前年度よりやや減少傾向である。指定管理前からの継続事業の見直しなど市民ニーズを把握し事業の取捨選択を図られたい。総合的に判断し、市民の交流の場として親しまれる図書館である実態からBと評価した。		

※ 施設の特性等に応じて確認項目を追加・修正して使用すること。